

## 倫理綱領

放課後デイあかり

すべての子どもと障害のある人たちが、人間としての尊厳が守られ、豊かな人生を自己実現できるように支援することが、私たちの責務です。そのため、私たちは支援者のひとりとして、頑固たる倫理観を持って、その専門的役割を自覚し、自らの使命を果たさなければなりません。

ここに倫理綱領を定め、私たちの規範とします。

### 1, 生命の尊厳

私たちは、子どもと障害のある人たちの一人ひとりを、かけがえのない存在として大切にします。

### 2, 個人の尊厳

私たちは、子どもと障害のある人たちの、ひとりの人間としての個性、主体性、可能性を尊びます。

### 3, 人権の擁護

私たちは、子どもと障害のある人たちに対する、いかなる差別、虐待、人権侵害も許さず、人としての権利を擁護します。

### 4, 社会への参加

私たちは、子どもと障害のある人たちが、年齢、障がいの状態等にかかわらず、社会を構成する一員としての市民生活が送れるよう支援します。

### 5, 専門的な支援

私たちは、自らの専門的役割と使命を自覚し、絶えず研鑽を重ね、子どもと障害のある人たちの一人ひとりが豊かな生活を実感し、充実した人生が送れるよう支援し続けます。